

## 収納家具の地震対策メニューのご紹介

## 事前対策が重要です!

地震による収納庫の転倒・移動、収納物の落下は、 近くにいる社員に大ケガを負わせたり、収納庫の下 敷きにより身動きがとれなくなると、生死にかかわ る危険性も伴います。収納家具をしっかりとした壁 や床に専用金具で固定し、いざという時のための対 策をおすすめいたします。

## 振動実験から導かれた対策内容

震度6強までの振動実験結果により、目標震度別に地震対策メニューを 設定しました。実験結果は下記の基準で判断しています。

D.C. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0.										
	試験結果の評価									
●本体の揺れ	❷本体の移動	❸本体の破損	武祭結末の評価							
兆候なし	なし	なし	0							
兆候あり	200mm未満	使用可能な破損	▲ *•• ®のいずれかが 該当していれば△							
転倒の場合あり	200mm以上	使用不能な破損	※●~❸のいずれかが該当していれば×							



## (地震対策メニュー)

施工レベル		Level.0		Level.1		Level.2		
タイプ		ロータイプ (H1300mm未満)	<b>ハイタイプ</b> (H1300mm以上)	<b>ロータイプ</b> (H1300mm未満)	<b>ハイタイプ</b> (H1300mm以上)	ロータイプ (H1300mm未満)	<b>ハイタイプ</b> (H1300mm以上)	
施工方法		固定作業なし	固定作業なし	固定作業なし	壁固定作業	床固定作業	壁固定作業 床固定作業	
壁固定例 床固定例					1 <i>p</i> M	2 or 4ヵ所	2カ所	
震度5弱 震度5強 震度6弱 震度6強		0	0	0	0	0	0	
		0	Δ	0	0	0	0	
		震度6弱	Δ	X	Δ	X	0	0
		X	X	X	X	0	0	
収納	EDIA	P.1232						
収納 システム	INVENTストレージ	P.1236	本体据え置き <sup>※1</sup>		本体据え置き※1		床固定	
保管庫	保管庫	P.1240						<b>韓田</b> 古
ロッカー	LKロッカー	P.1246		本体据え置き		壁固定1力所		壁固定 +
	シューズボックス	P.1247						床固定
	クリーンロッカー	P.1247						
	スクールロッカー	P.1256						

※目標耐震度は、什器本体の転倒を防ぐことを 目的とし、振動実験に基づく結果により、設定 しています。転倒しない事や、収納物が落下し ない事を保証するものではありません。

※1 EDIA · INVENTストレージのラテラル3段 タイプは、単体で使用しないでください。単 体で使用する場合は、床固定が必要です。

Level.0

Level.1

Level.2

①商品本体

2壁固定金具

別途、お問い合わせ願います。

以下のような場合は、別途お問い合わせ願います。

- ●お手持ちの家具への固定作業
- ●上記以外の家具への固定作業
- ●納品事後の固定作業

■お問い合わせ先

@office 家具受注センター



0120-575-594 受付時間:午前9時~午後6時(土·日·祝·夏季休暇·年末年始除<)



help@atoffice.co.jp